

続・連載＝なくすな山元弁＝



社会全体が共通語を自在に操ることが求められる時代の中で、山元弁は地域文化の特徴であり最も身近な文化財です。懐かしい言葉の響きにほっこりし、楽しくなります。

会 話 語

あとつまさ、お参りしてください 仏壇にお参りしてください
あがてけらっしゃい どうぞおあがりください
さすかえなえがらな 大丈夫、気にしないでください
てしよずらすえんぼこだな 手出ししてうるさい落着きのない子供さんですね
くうの？くわねの？どっちだず 食べるの？食べないの？どっちですか
ちゃっちゃどすろ 早くしなさい

12月の主な行事予定

1日（金）市報・館報配布
8日（金）運営協議会役員会
10日（日）除雪安全祈願・操作講習会
14日（木）バランスボール
17日（日）フラワーアレンジ
18日（月）出前スポーツ教室
23日（土）バルーンアート

1月の主な行事予定

9日（火）市報・館報配布
14日（日）地区新春懇話会
17日（水）カラーサンドアート
22日（月）出前スポーツ教室
27日（土）ピラティス

※ 年末年始休暇日
12月29日～1月3日

◎毎週水曜日開催（百歳体操・ピンポン教室）

◎公民館開催の健康事業には健康ポイントが付与されます

【山元診療所開設日カレンダー】

月	開 設 日 ・ 曜 日					
1 2	5 火	1 2 火	1 9 火	2 6 火		
1	5 金	9 火	1 6 火	2 3 火	3 0 火	

12月からのゴミ収集について

『水曜日のもやせるごみ』
『土曜日のもやせるごみ』
『その他のごみ』

➡ 現在の集積所

➡ 国道348号線付近の集積所

*須刈田・狸森地区はこれまで通り回収します。

やまびこ



山元地区公民館 感謝祭 & オータムジャズコンサート



日頃より、山元地区の皆様におかれましては、公民館の事業運営に対しまして特段のご協力、ご指導を賜り誠に有難うございます。

より良い地域づくりを目指し、日頃の感謝の気持ちを込めまして、去る11月12日（日）山元地区公民館及び体育館において『山元地区公民館感謝祭&オータムジャズコンサート』を開催いたしました。

午前中は、公民館入口に「特産品販売コーナー」と「ピザ焼き体験コーナー」を設置し、かい餅、なめこ、大根、セルリー、木工品など地元の特産品販売や、ピザ焼き体験による焼きたてのピザ販売や、ほかほかの焼き芋の販売などを行いました。地区内外からのお客様により大盛況となりました。

午後からは、地区出身ピアニストによるジャズコンサートを開催しました。日常生活ではなかなか鑑賞することができない迫力あるコンサートに、出席者全員が魅了いたしました。今後とも皆様方のご協力を賜りますようお願いいたします。

第4回わいわいピンポン大会

11月5日(日)『第4回わいわいピンポン大会』を開催いたしました。今年の競技はラージボールによる団体戦、まと当てゲーム、そして少し思考を変えてシャフルボード競技を行いました。

団体戦は2チームによる大熱戦、手に汗握る好ゲームとなりました。まと当てゲームは卓球台の隅にペットボトルを置き、10球中何球命中させられるかのゲームです。さすがに卓球歴の豊富な方は命中率が高かったようです。シャフルボードは3チームによるリーグ戦を行い、こちらも大接戦の好ゲームとなりました。最後にお楽しみ抽選会を行い、皆さんが持ち寄って下さった沢山のお米やお菓子、景品などを利用させていただきました。年代を超えてお互いの親睦を深める有意義な大会となりました。



生き活き教室

11月2日(木)生き活き教室で南陽市の菊祭りと夕鶴の里、高畠町の湯沼温泉に出かけました。

菊祭り会場の南陽市中央花公園には大小色とりどりの菊が飾ってあり、内閣総理大臣賞などを受賞した見事な大菊や、一株から多くの花を咲かせる玉菊などがたくさんありました。

夕鶴の里では語り部ホールで「民話会ゆうづる」の語り部による「夕鶴」の語りを聞いたあと2作ほど民話を聞いてきました。しみりと心に沁みる民話の後に、クスクス笑いながら楽しい民話も聞かせていただきました。



視察研修 in 朝日町

11月18日(土)『朝日町産業まつり・りんごまつり』に行ってきました。朝日町のものづくり技術が集まる年に一度のおまつりです。今年で44回を迎え、町が制定しているりんごの日にちなんだ『りんごまつり』を同時に開催しています。各出展ブースの前は大勢の方々にぎわっており、特産品であるりんご販売ブースの前は人だかりが出来ていました。数々の出展物を見せていただき良い時間となりました。その後朝日町ワイン城、りんごの森、テルメ柏陵を経由してきました。大変楽しい有意義な一日となりました。



スギ玉づくり



スギ玉飾りは元々奈良県にある酒の神様を祭る大神(おおみわ)神社の文化だと言われています。おいしいお酒が出来るように、そして家内安全・商売繁盛・子孫繁栄などを願い飾って来ました。その風習が江戸時代の初期頃から全国の酒蔵に広がり今では様々な場所で見られるようになったそうです。

11月23日(木・祝)今年もスギ玉づくりを行いました。前の週に裏山から有志の方々より集めていただいたスギの枝を芯に入れ込みます。隙間なくスギ枝を入れ込む作業がなかなか大変で、その作業次第で出来栄がかなり違ってくるため全員必死に行いました。仕上げは剪定バサミや長バサミなどを使い、丸い玉の形にスギ枝を刈っていきます。これもなかなか難しく、いびつな形にならない様に角度を変えながら刈り込みます。3時間かけてようやく完成です。出来栄も大変素晴らしく、各自が自宅に持ち帰り自慢して飾っている事でしょう。

